

「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌

Dogushi

胴串 ーどぐしー

Spring 2026

Vol.53

特集

見たいモノ、つくりたいモノがここにある
人形劇のまち飯田2026年度イベントカレンダー

Chiyoko

見たいモノ、つくりたいモノがここにある

人形劇のまち飯田 2026年度イベントカレンダー

人形劇公演、人形劇講座、人形美術館情報、季刊誌の発行など、2026年度も人形劇のまち飯田ではさまざまなプログラムが計画されています。予定に入れてご参加ください。

5月	4月
----	----

- **黒田人形奉納公演**
4月4日(土)・5日(日)
下黒田諏訪神社春季例祭「無料」
外題／三番叟 観音霊験記 壺坂寺の段 ほか
- **人形劇定期公演**
4月12日(日) 13時30分開演 飯田人形劇場
出演／くまこや一座、竹の子会
- **伝統人形芝居上演・操作体験**
4月12日(日)・5月3日(祝日) 竹田人形館
出演／今田人形座「三番叟」
- **川本人形美術館企画展**
「平家物語 出家した者たち 祈りと苦悩」
4月25日(土)～7月20日(祝日)
川本人形美術館3Fスタジオ
平安時代、出家の理由はさまざま。身分や名前を変え、別の人生を生きているという選択は、現代にも通じるテーマ
- **季刊情報誌『Dogushi』春号発行**
4月上旬
- **人形劇講座初級コース**
世界の民話を題材に作品を製作して成果発表
期間／5月中旬～10月下旬
- **人形劇定期公演**



「祇王」 ©川本プロダクション／撮影：田村實



12月	11月	10月	9月
-----	-----	-----	----

- **川本人形美術館企画展**
「平家物語 木曾源氏」
9月12日(土)～11月29日(日)
川本人形美術館3Fスタジオ
- **ダンボールししまいワークショップ**
9月27日(日) 川本人形美術館エントランス前
ダンボールで獅子頭をつくって舞を発表
- **今田人形奉納公演**
10月17日(土)・18日(日) 今田人形の館
- **人形劇定期公演**
10月31日(土) 飯田人形劇場
- **季刊情報誌『Dogushi』秋号発行**
10月下旬
- **人形劇in丘のまちフェスティバル**
11月3日(祝日) 川本人形美術館
人形劇「三国志」に関連するモノづくり体験
- **森のぼかぼかクリスマス**
12月6日(日) かざこし子どもの森公園
人形劇公演 クリスマスリースビザづくりなどが楽しめるファミリー向け企画
出演／茶問屋ショーゴ「マークのいちねん」ほか
- **クリスマスのおくりの公演**
12月19日(土)・20日(日)



9月	8月	7月	6月
● 人形劇定期公演 9月6日(日) 飯田人形劇場	● 川本人形美術館 ぐも写真大会 8月5日(水) 川本人形美術館3Fギャラリー 〔無料〕 9月に入賞作品表彰式、参加作品すべてを美術館内に展示 ● 川本人形美術館 川本喜八郎追悼企画 8月23日(日) 川本人形美術館2F映像ホール〔無料〕 長編アニメーション『死者の書』上映	● 森のかみしばい劇場 7月4日(土) かざこし子どもの森公園 飯田下伊那の紙芝居グループによるジョイント公演 ● いいだ人形劇フェスタ「プレフェスタ」 7月17日(金・18日)(土) 飯田市内各所 ● いいだ人形劇フェスタ2026 7月30日(木)～8月2日(日) 飯田市内全域 ● 季刊情報誌『Dogushi』夏号発行 7月下旬	● 人形劇の相談所 6月9日(火・16日)(火・23日)(火) 人形劇製作に取り組む方のためよろず相談所 〔無料〕 ● ばべるくむ 6月1日(月)～30日(火) 川本人形美術館2F交流ゾーン〔無料〕 天候を気にせず、いつでも、だれでも、安心して遊べる居場所



©桜映画社/川本プロダクション



3月	2月	2027年1月
● 人形劇定期公演 3月中旬 飯田人形劇場 ● 川本人形美術館 開館20周年セレモニー 3月20日(土) 開館20年を記念したセレモニー 各種イベントなどを開催	● 川本人形美術館 第33回常設展示 2月6日(土)～2028年1月末 川本人形美術館3Fギャラリー ● いいだ人形劇まつり「りんご」劇場 2月中旬 地元の市民劇団が企画・運営する人形劇まつり ● 保育士人形劇研修会 2月中旬 飯田市公立認定こども園の保育士による上演	● 新春を寿ぐ竹田人形館 1月9日(土) 竹田人形館 出演／糸あつり人形劇団みのもし 『新春獅子舞めぐりくるはるはひととき』 ● 人形劇定期公演 1月下旬 飯田人形劇場 ● 季刊情報誌『Dogushi』冬号発行 1月下旬 ● ばべるくむ 2月1日(月)～28日(日) 川本人形美術館2F交流ゾーン〔無料〕 天候を気にせず、いつでも、だれでも、安心して遊べる居場所

日程や会場が変更になる場合があります。最新情報は
お電話にてお問合せいただくか、いいだ人形劇センター
のウェブサイト・Facebook・Instagram、または飯田市川本
喜八郎人形美術館のウェブサイト・Xをご覧ください。

〔無料〕と表記のあるもの以外は入場料・参加費・入館
料が必要です



つくる楽しさ、演じるおもしろさ
／ 参加者募集 ／

2026年度 人形劇講座

人形美術、操演、演出などプロの指導が受けられます
会場は飯田文化会館・飯田人形劇場を予定しています

※参加費には基本の材料費が含まれますが、製作内容により別途材料費等を徴収する場合があります

初級コース 申込締切 5月12日(火)

世界の民話を題材に、
人形づくりから上演までを体験します

期 間 1回目5月下旬オリエンテーション
2回目以降は参加者の都合にあわせて計画
成果発表は10月の定期公演を予定

対 象 人形劇が初めての方、
人形劇の経験が少ない方

参加費 月1,500円

最少催行人数 2人

ひとり芝居で『ソメコとオ
ニ』に挑戦。10月の人形
劇定期公演で成果発表
をしました



サポートコース 随時募集中

新作づくり、既存作品のブラッシュアップを
支援します

期 間 参加劇団の希望で実施
回数・時間帯は劇団の都合、製作内容
により変わります

対 象 飯田市で創作活動が可能なグループ
または個人、数組

参加費

一人1回1,000円、
新作づくり
一人1回1,500円

新作の人形づくりに
励む「てんでんむし」の
みなさん



ユースクラブ 随時募集中

中学生から大学生のための人形劇クラブ。
中学校の人形劇部出身の新高校生、大歓迎です!

期 間 通年(月1～2回程度)

対 象 中学生、高校生、大学生

参加費 月1,000円

飯田市内の女子高生
2人による「星の音(ほ
しのね)」。オリジナル
作品『星降列車(ほし
ふりれっしゃ)』を製作
し、1月の人形劇定期
公演で上演しました



短期講座

人形製作や人形劇の技術を習得するための
さまざまな講座を行います。

これまでの講座

ハンドパペット各種・マリオネット・張り子の製作、
伝えるための話し方など

「張り子のお面づくり」
粘土でモデリングをして石
膏で型を取り、和紙を張り
重ねて張り子をつくった後
に彩色して完成しました



■お問合せ・申込み: NPO法人いいだ人形劇センター ☎050-3583-3594

※詳細はいいだ人形劇センターのウェブサイトでお知らせします ※写真はすべて2025年度の講座の様子です

『再会と出会いを楽しみに』——人形劇団わたぐも たかはしいちげん



丹保研修センターで上演(2014年8月6日)

の
か
と
胸
を
打
た
れ
ま
し
た
。翌
年
に
は
大
学
で
新
た
に
人
形
劇
サ
ー
ク
ル
を
立
ち
上
げ、
後
輩
た
ち
を
連
れ
て
飯
田
で
初
上
演。

大学3年生の夏、大学の児童文化研究会に所属していた私は、何か面白そうなことがあると聞いて原付バイクで初めて飯田を訪れました。町に着くと、びっくり！日本各地から集まった何十もの人形劇団が、あちこちで上演している。極めつけは、最終日に誘われるまま行った大平高原の廃校で行われた打ち上げ合宿。焚き火を囲み酒を飲みながら、初めて会う人たちと人形劇への熱い思いを語り合いました。プロもアマも学生も関係なく、同じ情熱を持つ人がこんなにいるのかと胸を打たれました。翌年には大学で新たに人形劇サークルを立ち上げ、後輩たちを連れて飯田で初上演。



高羽町東公民館にてP.E.P.I.Tさん、スタッフの皆さんと。
写真中央が筆者(2004年8月7日)

それ以来毎年のように訪れ上演させていた
だいて、もう46年。

たくさんの人たちと出会いました。須田輪太郎さん、宇野小四郎さん、芳川雅勇さん、西川禎さん、工房太郎さん、加藤暁子さん、もう会えない素晴らしい方々とお話しすることができたのも飯田でした。いま人でも全国のあちこちや海外で人形劇を観たり上演したり、こうして人形劇を続けていることの原点が、あの熱い夜にあったように思えるのです。

もう準備を始めています。今年も飯田で熱い人たちと再会できるのを、そしてまた誰かと出会うのを楽しみにして。

次号は岐阜県の岐阜人形劇センター、人形劇団ごさるの熊田武司さんです

Library Cafe

飯田とつながる世界の人形劇図書資料から⑤③

黒田の浄瑠璃

国選択無形民俗文化財となる頃の、黒田人形が演じられた13本の浄瑠璃を簡明に解説した手引書。編者は小学校長、郷土史研究者であり、黒田人形保存会会長として伊那谷の人形芝居継承に尽力、人形芝居に関わる著作も幅広い。

全124頁の小冊子だが、かしの写真も掲載し、「昭和初期には三十幕以上あった」という黒田人形の演目を次世代に引継ぐために「(当時の)黒田で出来る十三幕全部に、解説、送り仮名を入れて、誰にも読み易い」そして「この十三幕だけはどうしても後世に残さねば」と思いを吐露している。それはすでに50年前から今も変わらぬ課題となっているのではないか。

(人形劇の図書館館長・湯見英明)

黒田の浄瑠璃

日下部新一著／上郷図書館刊
昭和51(1976)年1月

ダコタのIIDA日記

Journal de Dakota



オタクのYutopia

こんにちは皆さん！

今日は飯田市での好きなお店、アニメ×カラオケバー「Yutopia(ユートピア)」の話をしたいです。お店は2025年10月10日にオープンしました。アニメバーだけでなく、カラオケバーもやっているので、好きなアニメやゲームの歌を歌えます。普通の営業日のほかに、特別イベントも主催します。

私は中学生からボーカロイドの大ファンですので、

「ボカロ回の日」(10月18日)は是非行こうと思っていて、はじめて友達と一緒にYutopiaへ行きました。3月13日は2回目の「ボカロ回」があったので、また行きました。店内は8席しかないのに、人気のあるイベントは早めに満席になります。ちょうどキャンセルがあったので予約できました。

店長もキャストも優しくて、いつも

楽しい時間を過ごせます。今回はマトリョシカ、マグネット、恋は戦争、千本桜、ワールドイズマイン、カンタレラ、弱虫モンブラン、ECHOなどを歌いました。

自分の好きなことの話が気楽にできる安全な場所が飯田市にあるのは心よりありがたいです！

アニメや漫画、ゲーム好きの皆さんに絶対おすすめですよ！



初音ミクのコスプレをして、10曲以上歌いました



アニメ×カラオケバー「Yutopia(ユートピア)」の店内にはたくさんのフィギュアが飾られています

もちろん、新たに大きな被害をもたらす地震や災害は起こらない方がよいのですが、電気がなくても、舞台を設営する空間がなくても軽自動車や車を止められれば、人形劇場が設営できるパベットカーは有効利用をして頂けると思っています。

ここまででは、原稿締め切り日の3月16日に考えていた文章ですが、今日は3月18

人形劇団バンは、上演予定の9割がキャンセルになったコロナ禍の時、この方法なら3密(懐かしい？言葉です)を避けて人形劇を上演できると思い創った移動人形劇場・パベットカーで、今年5月、石川県能登半島の穴水町で開催される「人形劇フェスティバルinあなみず2026」に参加します。

昨年、石川県輪島市で震災ボランティア公演を私たちの劇団単独で行ってしまいましたが、その時はパベットカーではなく通常舞台を使っていた公演でした。

全人協通信
専門人形劇団事情⑱

地域劇団の
つづやき

人形劇団バン
近藤 輝行

一般社団法人
全国専門人形劇団協議会(全人協)
人形劇の普及と芸術性の向上をはかり、人形劇表現への理解と支持を広げたいことをめざし、1997年に発足。44劇団が加盟しています。



飯田下伊那から4家族9人が参加しました

竹田人形館で 「人形劇いろいろ体験会」

飯田市座光寺の竹田扇之助記念国際系操り人形館は、周囲の桜が咲き始めた3月22日(日)、親子を対象にしたワークショップ『つくってあそべる動物マリオネット』を行いました。

紙コップ2つを組み合わせ、11本の糸と手板(コントローラー)が付いた本格的な糸操り人形に、フェルトやレース、色紙などで思い思いに飾り付けをしていきます。目の位置や耳の形などバランスをみながらはりつけてイヌ、キツネ、シカ、ウマ、トラなどの動物が完成。出来上がったところでスタッフから動かし方の説明をうけ、自由に操っていました。

竹田人形館イベント情報

江戸時代から継承される
飯田市龍江の
伝統人形芝居にふれる



今田人形座の上演・操作体験

4月12日(日)13時～

5月3日(祝・日)13時30分～

※ご覧になるには入館料が必要です

大人400円、小中高生200円

※いいだ人形劇フェスタの参加証

ワッペン提示で小中高生は無料

問合せ: ☎0265-23-4222

竹田扇之助記念国際系操り人形館



人形館スタッフの指導で出来上がった人形を操ります



フェルトとマジックを使って目をはっきりさせる工夫も



おおきな耳がたれたイヌ。首に付けた赤いチェックの布がポイント



公園、広場、森の中。「移動人形劇場・バベットカー」が来れば、そこは楽しい人形劇場

日、まだテレビを見ながら掲載文章を考え
ています(担当者さんゴメンナサイ)。
2026年3月18日、テレビで流れてくる
ニュースは日本が物騒な世界に巻き込まれ
そうになっています。
資本主義社会から生まれ出た？裸の王
様はやりたい放題。自分で法を破り、自分
で法を作る。これって許される？ダメでし
ょうでも誰もダメと言えません。でも、これ
もダメでしょう！
絵本の中で裸の王様だー！と叫んだの
は大人ではなく、1人の子どもでした。パ
ンも(劇団員の近藤は)その1人の子ども
になりたいと思っています。
バベットカーの上からその子どもが叫ぶ
ような社会になりたくないのですが。

日本列島 人形劇祭の旅



沖縄燦燦（日本）エーシーオー沖縄

りっかりっかフェスタ

「劇場は命業ヌチグスイ」。ヌチグスイとは、心や命を元気にしてくれる、心の薬のこと。今年、開催24回目を迎えるりっかりっかフェスタのテーマです。そして、「りっかりっかフェスタ」国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわの「りっかりっか」とは沖縄のことばで「さあ一緒に行こう」という意味。1994年にアジア初のファミリー向け国際演劇フェスティバルとして誕生し、2005年、沖縄戦から60年目の年、「子どもたちと共に平和を求める演劇祭」とし



あべこべ（イタリア）ラ・バラッカ



ホホワイト（スコットランド）
キャサリンウィルズシアターカンパニー

で新たな歩みを始めています。「0歳から大人まで楽しめる作品」をモットーに、国内外から選りすぐりの作品が上演されます。人形劇をはじめ、舞台劇、ダンス、沖縄芸能と演目は多彩で、台詞に頼らないノンバーバル作品や字幕付き上演もあり、年齢を問わず誰でも気軽に楽しめ、2025年の来場者アンケートでは80%が「お勧めしたい」と回答し、高い満足度に支えられています。

りっかりっかフェスタは韓国・台湾・中国・シンガポール・フィリピンなど14のアジアフェスティバルとネットワークを形成し、アジアにおける国際文化交流の拠点として、国境や言語を越えた多文化共生の場も創り続けています。2026年は7月24日から30日にかけて開催予定です。みんなでりっかりっか！

りっかりっかフェスタ芸術監督・プロデューサー
下山 久

DATA

主 催：一般社団法人エーシーオー沖縄
場 所：那覇芸術文化劇場なはーと、ひめゆりピースホール ほか
問合せ：エーシーオー沖縄内 りっかりっかフェスタ事務局
☎098-943-1357

掲示板 いいだ人形劇センターからのお知らせ

人形劇の活動を支援してください 賛助会員募集！

NPO法人いいだ人形劇センターは、当センターの目的と活動にご理解・ご賛同いただき、活動を支援してくださる2026年度の賛助会員を募っています。賛助会員（個人・団体）にお申し込みいただけますと特典として、季刊情報誌『Dogushi』や公演・イベントなどのお知らせを随時お届けいたします。皆さまのご支援をお願いいたします。

年会費 賛助会員 1口2,000円 ※正会員も募集しています5,000円
(企画提案、総会での議決権あり)

問合せ：いいだ人形劇センター ☎050-3583-3594

並木 さんぽ

2026年度が動き出しました。今後数年は、これまでとは異なる環境の中で物事を行っていくことになりそうです。そんなこんなに対応していけるか不安ではありますが、「人形劇のまち飯田」の火をともし続けていかなければなりません。

次号は2026年7月発行予定です。(帆)